



うめなん

桐生市立梅田南小学校

桐生市梅田町2丁目179

Tel 0277-32-1400

Fax 0277-32-1444

<http://www.umedaminami-e.ed.jp/> 文責 竹市



秋空の下、運動会開催！青团 優勝おめでとう！！

10月22日（土）に、保護者の皆様、ご家族の皆様の参観のもと、運動会を開催しました。スローガン「協力し みんなでつなごう 絆のバトン」のとおり、一人一人の頑張り、そして団を応援する姿、係の仕事に一生懸命取り組む姿がたくさん見られました。子ども達からパワーをもらいました。たくさんの方にご来校いただきありがとうございました。終了時の片付けのご協力にも感謝申し上げます。



ラジオ体操



全校表現：梅田音頭



徒競走（5年）



1・2年表現：初心LOVE♡



3・4年表現：よさこいエーサー琉球王



5・6年表現：ソーラン節2022



1・2年：おさるのかごや



3・4年：大玉転がし



5・6年：ぼくときみの間に

成績発表



順位	優勝	準優勝	3位
団名	青团	赤団	黄色団
得点	174点	172点	162点

今年も、とても僅差で大接戦でした。一人一人の頑張りの成果です。

「絆のバトン」をこれからも大切にしないで行きましょう。

来年は、創立150周年を迎えます。

「協力・笑顔・元気」

<梅南小10月の教育活動>



10/6 陸上記録会 選手団



10/6 リレーを応援



10/11 梅田音頭全体練習



10/12 稲束を運ぶ（雨対策）



10/12 スパル工場
オンライン見学（5年）



10/12 昼休みリレー練習

全校朝会から 「ふるさと梅田」を大切に

10/7（金）（朝のテレビ放送）

さて今日、皆さんにお話しすることは、「ふるさと梅田」についてです。（略）

なんで校外学習は楽しいのかと考えてみました。ある本で「旅行はなぜ楽しいのか」ということが書いてありました。そこには、「楽しいのは、帰る家があるから」と答えていました。

校外学習のことを考えてみると、「ふだんと違うところにみんなと行くから楽しい」「ふだんの梅田南小での生活があるから、1年に一回みんなと出かけるバスを利用した校外学習が楽しい」のかなと校長先生は考えました。

そこで、ふだんみんなで生活をしている梅南小の生活を、さらに広げて皆さんの住むこの梅田地区で考えたらどうだろうと考えました。もちろん菱町5丁目に住んでいる人もいますが、夏休みなどに家族で梅田を離れて出かけることが楽しいのは、帰ってこることができるこの梅田地区の空気や自然や景色など素晴らしいからではないでしょうか。自分の周りにあるよさはなかなか気付かないものです。

そんなことを考えていたところ、今週、1・2年生が梅田地区の婦人会の方に梅田音頭を覚えてもらう機会があり、校長先生も一緒に踊りました。去年は踊りを覚えることに一生懸命でしたが、この間は、梅田音頭の歌詞を聞いて感動しました。みなさんは、歌うことはできますか。

「ハー」から、始まり「サアサ梅田の春に來い、夏に來い、秋に來い、冬に來い」と梅田には豊かな自然の四季や名所風物が歌い込まれています。「春夏秋冬 いいことがあるよ、皆さん 遊びに来て下さい」と梅田のよいことを宣伝しているのです。ちなみに「春は やまつつじ 夏は桐生川でのダムや水遊び 秋は高沢のキャンプ場 冬はスケート場で遊べること」の歌詞になっています。

誰が作ったのか調べてみました。昭和35年（1960）、糸井孝二さんが作詞作曲し、地元婦人会の向田道子さんと青木サトさんが、「踊りで梅田を元気にしよう」とこの曲に振り付けをしたそうです。

今から、62年前に、梅田に住んでいた方が「ふるさと梅田」のよいところを歌にしたこと、さらに、踊りをつけてみんなで踊ろうと考えた人がいるというのが、とてもすごいことだと思います。運動会でみんなで踊ることができるように、立ち位置が決まりましたね。しっかり練習して、運動会当日、見に来てくれるお家の方々に喜んでもらえるように踊りましょう。

もう一つ、ふるさと梅田を愛するようになってもらいたいという願いで作られたものに「梅田かるた」があります。昭和62年（1987）に、梅田町2丁目の川島津志子さんが読み札言葉を考え、絵は柳井隆男さんが描きました。（略）

校長先生は「よい香り 漂ううめだの 名物茶」が気に入っています。

「ふるさと梅田」について、先人の思いが詰まった2つの「梅田音頭」「梅田かるた」を紹介しました。これからもふるさと梅田を大切にしましょう。

